

オオバコ科

ヒシモドキ

Trapella sinensis Oliv.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… EN

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

たつの市では高校生が保全に取り組んでおり、2019年は8個体程度の生育が確認されている、加古川は消失した。

■ 保護上の留意点

生育地である湿地・ため池環境の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

池や沼に生える多年草。茎は細長く伸びて水中を漂い、節から根と葉を出す。水中葉は細く披針形。水上葉は三角状円形から腎円形で、長さ2-3.5cmになり、幅2.5-4cm、先の鈍い鋸歯があり、先は円く、基部は開いた浅心形で、3脈がある。葉柄は長さ1-3cm。7-9月、葉腋より2cmほどの花柄を伸ばし、淡紅色の花を水上に出す。萼は鐘形で、萼筒は長さ8mm、萼裂片は長さ2mm、各裂片の下に突起がある。花冠は筒状で、長さ2-2.5cm、背面がふくらみ、先は5裂し、裂片は円い。ときに閉鎖花をつける。